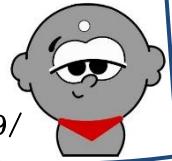




大成中だより

第3号



尼崎市立大成中学校 学校通信 <https://www.ama-net.ed.jp/school/J09/>

どんな言葉をかけますか？

多くの人が集まる学校、いろんな言葉が日々、聞こえてきます。私たちは言葉を介して、他者の思いや気持ちを推し量っていきます。

朝の門立ちで、元気な挨拶に出会うと今日も一日頑張ろうという気持ちになれます。校内を歩いていて、感謝の言葉や謝る言葉など、相手を思いやる言葉を耳にすると心が和みます。体育大会では、各係の生徒がそれぞれの立場で責任もって言葉を発してくれたので、大きなケガもなく素敵な大会となりました。放送委員は日々の放送の中で音楽と言葉で、楽しい雰囲気づくりに貢献しています。保健委員は毎日、熱中症指数を放送し危険を知らせるとともに、水分補給などの適切な行動を伝え、安全や健康を守ろうとしています。授業では、少しでも学びが深まるよう各教科担当の先生が工夫を凝らして説明し、時には生徒同士での意見交換の機会を設けています。個人やグループ、学級や学年、学校全体とあらゆる場面で、将来に渡ってみなさんが困らないよう、また大きな成長につながり一人一人の夢が実現できるよう、多くの言葉が交わされています。

ところがその反面、人の嫌がる言葉や自分の都合のみを主張する言葉も聞こえてきます。時にはよく考えずに言葉を発し、結果的に他者を貶めたり、最終的には残念な結果を自ら招き入れたりしている状況があります。人を傷つける言葉には、残念では済まされない、許されない場合もあります。昨今では、日々の生活に限らず、SNS上での言葉のやり取りも活発であり、ますます注意が必要です。

さて、どんな言葉をかけますか？

校訓にある「自他尊重」の精神、常にこの言葉を意識して言葉を発したいものです。

どんな言葉をかけるかで、人生が良きにも悪きにも大きく変わります。発する言葉にはそれだけの重みがあり、大きな力が宿ります。今一度、自分の言葉を振り返り、お互いが安心して、楽しく過ごせる言葉を掛け合いましょう。

学校でも注意喚起をしておりますが今一度、ご家庭や地域におかれましても、日々の生活やSNS上での言葉のやり取りなど、スマホ等の使い方も併せてご確認いただきますよう、よろしくお願ひいたします。

お互いの心があたたまる言葉を
かけ合いたいものです。



6月の主な予定 7日(土)尼崎市公立高等学校合同説明会 10日(火)教育相談(～16日)

18日(水)期末考査(～20日)

27日(金)防災訓練

30日(月)2年トライやる説明会(LL教室)、3年進路説明会・修学旅行説明会(体育館)

7月の主な予定 3日(木)生徒総会

10日(木)個人懇談(～16日)

17日(木)集会・授業・大掃除

18日(金)終業式・学活 (夏休み 7/19～8/28)



体育大会6/5 他者とのつながりや協力から生まれる楽しさ

本年度より平日開催となりましたが、多くの方にご来場いただきました。ご家族や地域の方の温かい応援を受け、生徒たちは日頃の学びの成果を遺憾なく発揮していました。予行では、2, 3年生のリレー等、競技を一部省いて行います。そのため、本番はさらに30分は時間が伸びる予想でした。しかし、実際には予行よりも6分近く早く終えました。ひとえに、運営や準備に係わる生徒、競技に出る生徒、一人一人が自分の役割や出番をよく把握し、素早く行動したからだと思います。元気一杯力強く勝負に打ち込む姿、仲間を応援し一致団結して楽しむ姿、そして、体育大会の成功に向けて任せられた役割をこなす責任ある姿、そんな大成中生徒の魅力が輝く体育大会となりました。体育大会での学びや持ち前の魅力をこれからも様々な場面で活かしあしとい思います。



総合順位	3学年	優勝:5組	準優勝:2組	学年競技	3学年	優勝:4組	準優勝:1組
	2学年	優勝:4組	準優勝:5組		2学年	優勝:5組	準優勝:2組
	1学年	優勝:5組	準優勝:3組		1学年	優勝:5組	準優勝:1組

5/16 BFC消防活動(1年1組) 自他の命を守るために学ぶ



BFCの代表として1年1組の生徒が、消防署の方より防火・防災の知識を学びました。

- 尼崎市では現在、1年間に約3万5千件、14分間に1回のペースで救急車が稼働しています。
- 1分ごとに助かる可能性は約10%減り、



救急車到着まで8分かかります。一次救命措置は、とても重要となります。…など生徒たちは、消防署の方の話をよく聞き、積極的に発言していました。また、胸骨圧迫の体験にも「うまく血液が回らない」と苦戦しながらも真剣に取り組んでいました。



5/22 マナーアップセミナー(2年生)

マナーは、周囲を思いやる気持ちから生まれます

兵庫菅公学生服株式会社より講師にお招きしました。

「社会人としてのマナーを意識し、トライやるウィークを成功させよう」と、5つのマナー(身だしなみ、あいさつ、おじぎ、返事、言葉づかい)について学びました。

- 制服はオフィシャルな服装(着装マナーを磨く教科書)で、正しく着こなすことが大切
- あいさつは、笑顔で明るくはっきりと、自分から先に
- 言葉づかいは、学校生活での敬語など、普段から…など



9月8~12日に2年生はトライやるに挑戦します。働く意義や楽しさ、自分の生き方を見つける上で、職場の良好な人間関係は大切であり、マナーが大きな力を発揮します。